

# データヘルス計画

## 第2期計画書

---

最終更新日：平成 30 年 09 月 27 日

全農健康保険組合

# STEP 1 - 1 基本情報

組合コード	23314
組合名称	全農健康保険組合
形態	単一
業種	卸売業

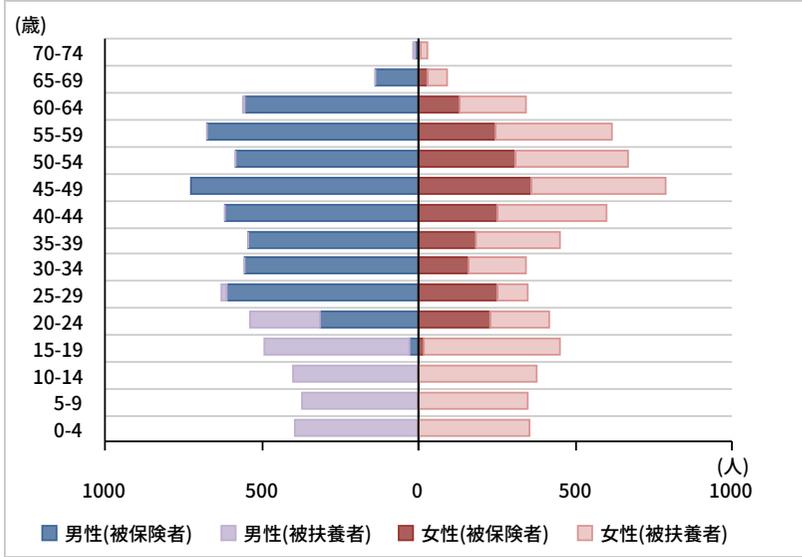
	平成30年度見込み	令和元年度見込み	令和2年度見込み
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保険者を除く	7,500名 男性71.1% (平均年齢43.9歳) * 女性28.9% (平均年齢42.4歳) *	7,900名 男性69.6% (平均年齢44.3歳) * 女性30.4% (平均年齢42.8歳) *	8,000名 男性68.7% (平均年齢44.6歳) * 女性31.3% (平均年齢44.0歳) *
特例退職被保険者数	0名	0名	0名
加入者数	13,725名	13,853名	13,978名
適用事業所数	17カ所	22カ所	22カ所
対象となる拠点数	393カ所	393カ所	393カ所
保険料率 *調整を含む	100.0% <sup>〇〇</sup>	100.0% <sup>〇〇</sup>	100% <sup>〇〇</sup>

		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		平成30年度見込み		令和元年度見込み		令和2年度見込み	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	0	0	0	0
	保健師等	0	0	0	0	0	0
事業主	産業医	6	33	0	46	2	31
	保健師等	2	8	1	5	3	3

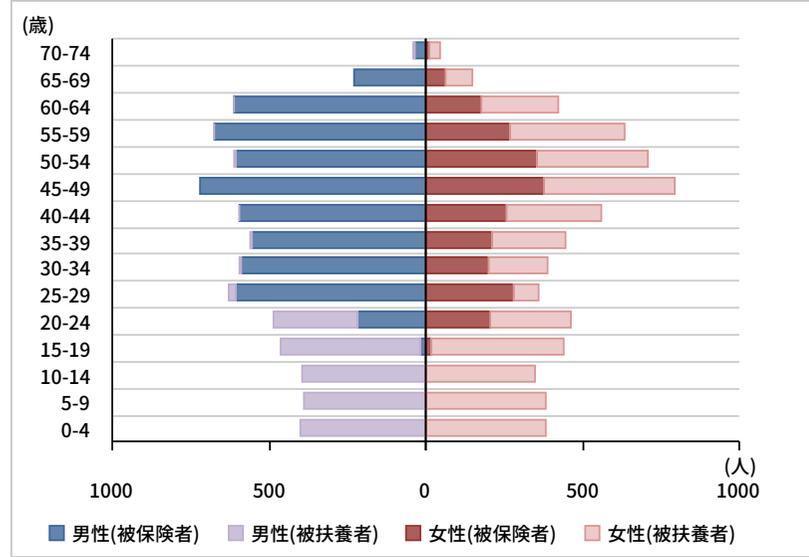
		第2期における基礎数値	
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数： 特定健康診査対象者数)	全体	4,168 / 6,350 = 65.6 %	
	被保険者	4,248 / 4,363 = 97.4 %	
	被扶養者	778 / 1,987 = 39.2 %	
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数： 特定保健指導対象者数)	全体	376 / 804 = 46.8 %	
	被保険者	370 / 753 = 49.1 %	
	被扶養者	6 / 51 = 11.8 %	

		平成30年度見込み		令和元年度見込み		令和2年度見込み	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	18,300	2,440	18,300	2,316	22,620	2,828
	特定保健指導事業費	2,620	349	22,510	2,849	26,400	3,300
	保健指導宣伝費	11,780	1,571	11,790	1,492	9,250	1,156
	疾病予防費	66,000	8,800	67,300	8,519	88,820	11,103
	体育奨励費	2,200	293	3,000	380	4,190	524
	直営保養所費	0	0	0	0	0	0
	その他	2,180	291	540	68	550	69
	小計 …a	103,080	13,744	123,440	15,625	151,830	18,979
経常支出合計 …b	3,888,532	518,471	4,168,555	527,665	4,037,956	504,745	
a/b×100 (%)	2.65		2.96		3.76		

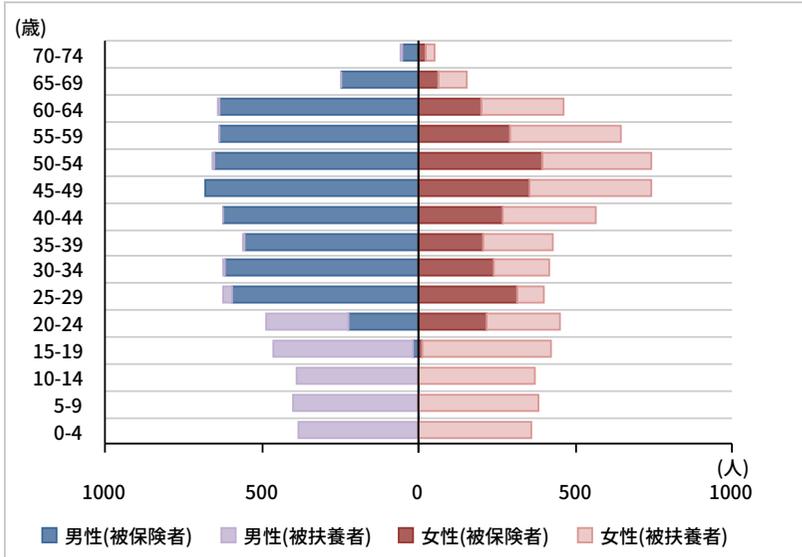
平成30年度見込み



令和元年度見込み



令和2年度見込み



## 男性（被保険者）

平成30年度見込み				令和元年度見込み				令和2年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人
10～14	0人	15～19	30人	10～14	0人	15～19	20人	10～14	0人	15～19	20人
20～24	316人	25～29	613人	20～24	217人	25～29	603人	20～24	225人	25～29	594人
30～34	554人	35～39	545人	30～34	588人	35～39	552人	30～34	617人	35～39	552人
40～44	618人	45～49	725人	40～44	594人	45～49	718人	40～44	623人	45～49	680人
50～54	583人	55～59	676人	50～54	607人	55～59	676人	50～54	654人	55～59	632人
60～64	553人	65～69	140人	60～64	611人	65～69	229人	60～64	632人	65～69	247人
70～74	13人			70～74	37人			70～74	53人		

## 女性（被保険者）

平成30年度見込み				令和元年度見込み				令和2年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人
10～14	0人	15～19	18人	10～14	0人	15～19	16人	10～14	0人	15～19	9人
20～24	230人	25～29	253人	20～24	204人	25～29	282人	20～24	217人	25～29	312人
30～34	160人	35～39	183人	30～34	202人	35～39	210人	30～34	241人	35～39	204人
40～44	253人	45～49	361人	40～44	259人	45～49	375人	40～44	270人	45～49	354人
50～54	309人	55～59	247人	50～54	354人	55～59	270人	50～54	395人	55～59	291人
60～64	129人	65～69	31人	60～64	177人	65～69	62人	60～64	199人	65～69	64人
70～74	6人			70～74	10人			70～74	22人		

## 男性（被扶養者）

平成30年度見込み				令和元年度見込み				令和2年度見込み			
0～4	396人	5～9	371人	0～4	399人	5～9	388人	0～4	381人	5～9	400人
10～14	401人	15～19	461人	10～14	395人	15～19	443人	10～14	391人	15～19	444人
20～24	221人	25～29	17人	20～24	271人	25～29	25人	20～24	263人	25～29	30人
30～34	2人	35～39	2人	30～34	5人	35～39	3人	30～34	6人	35～39	5人
40～44	1人	45～49	0人	40～44	1人	45～49	0人	40～44	1人	45～49	0人
50～54	2人	55～59	1人	50～54	4人	55～59	1人	50～54	3人	55～59	2人
60～64	3人	65～69	1人	60～64	1人	65～69	0人	60～64	3人	65～69	2人
70～74	3人			70～74	3人			70～74	3人		

## 女性（被扶養者）

平成30年度見込み				令和元年度見込み				令和2年度見込み			
0～4	357人	5～9	348人	0～4	380人	5～9	380人	0～4	359人	5～9	382人
10～14	375人	15～19	432人	10～14	350人	15～19	423人	10～14	373人	15～19	414人
20～24	188人	25～29	95人	20～24	256人	25～29	81人	20～24	235人	25～29	84人
30～34	183人	35～39	271人	30～34	186人	35～39	233人	30～34	175人	35～39	225人
40～44	350人	45～49	426人	40～44	304人	45～49	416人	40～44	298人	45～49	388人
50～54	358人	55～59	371人	50～54	355人	55～59	365人	50～54	351人	55～59	353人
60～64	211人	65～69	61人	60～64	246人	65～69	88人	60～64	263人	65～69	94人
70～74	20人			70～74	32人			70～74	31人		

### 基本情報から見える特徴

1. 被保険者は約7500人、被扶養者は約6000人 計13500人
2. 全適用事業所のうち母体事業所は被保険者約1800人、被扶養者約2100人 計3900人であり、全体の3割弱である。
3. 男女比は、被保険者で7：3、被扶養者で3：7となっている。
4. 健保組合には、医療専門職は不在である。

## STEP 1-2 保健事業の実施状況

### 保健事業の整理から見える特徴

1. 特定健診・特定保健指導：健診受診率は被保険者が8割弱、被扶養者が4割弱であり、ともに健保全体より低位である。また、重症化リスク対象者が増加傾向にある。
2. 保健指導宣伝：「医療費のお知らせ」は毎月紙ベースで実施している。前期高齢者保健指導では約3割が指導を受けている。
3. 疾病予防：人間ドック等検診補助は約1400人が受けており、増加傾向にある。インフルエンザ補助は約4千人（全体の約3割）が受けており、定着している。  
家庭薬は被保険者ほぼ全員に配布している。
4. 体育奨励：参加者はウォーキング約400人、体重計測約370人と増加傾向にある。

### 事業の一覧

#### 職場環境の整備

保健指導宣伝	実務担当者研修会
--------	----------

#### 加入者への意識づけ

保健指導宣伝	パンフレット発行
保健指導宣伝	医療費のお知らせ配付
保健指導宣伝	後発薬差額通知の配付、効果検証

#### 個別の事業

特定健康診査事業	特定健診実施
特定保健指導事業	特定保健指導実施
保健指導宣伝	ホームページ管理
保健指導宣伝	健康者の慶祝
保健指導宣伝	前期高齢者健康指導
疾病予防	各種検診費用補助
疾病予防	婦人科検診（子宮がん、乳がん）費用補助
疾病予防	インフルエンザ予防接種
疾病予防	家庭薬等配付
体育奨励	健康づくり実施支援

#### 事業主の取組

1	健康診断事後措置
2	ストレスチェック
3	インフルエンザ集団予防接種

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1)事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	振り返り			注2)評価
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
職場環境の整備													
保健指導宣伝	1	実務担当者研修会	各事業所の事務担当者に対し、事務手続き等研修を実施し、資質向上を図る。	被保険者	全て	男女	- ~ (上限なし)	基準該当者	700	①実施時期：5月 ②参加者：各事業所担当者 ③内容：適用、給付、保健事業等説明	①事前に詳細説明の要望を把握	実務経験年数に応じた研修内容	4
加入者への意識づけ													
保健指導宣伝	2	パンフレット発行	特定健診、人間ドック等疾病予防、後発薬利用促進および予算全体の通知	被保険者被扶養者	全て	男女	- ~ -	全員	400	①時期：3月 ②方法：事業所経由し被保険者に配付 ③部数：8000部	①予算、保健事業内容を説明 ②保養施設、歯科検診パンフも配付	①被扶養者への周知	4
	2	医療費のお知らせ配付	医療費、給付費の通知および不正レセプトの確認	被保険者	全て	男女	- ~ -	基準該当者	1,320	①時期：毎月月上旬 ②方法：事業所経由し該当者に配付 ③部数：約54000部	①定期的な配付	①被保険者、被扶養者での活用の有無確認	4
	2	後発薬差額通知の配付、効果検証	後発薬を利用した場合の差額を通知し、後発薬の利用促進を図る	被保険者	全て	男女	- ~ (上限なし)	基準該当者	500	①時期：8月 ②切替対象：（個人負担2千円以上減額）877人に通知 ③移行者：100人 ④差額効果：182千円/月	①通知方法の改善	①移行者の更なる拡大	4
個別の事業													
特定健康診査事業	3	特定健診実施	被扶養者を対象とし、受診案内の送付、申込み受付、特定健診の実施	被扶養者	全て	男女	39 ~ 74	基準該当者	18,300	①時期：6月 ②案内通知：2065人 ③申込み：878人（42.5%）	①送付者の年齢切下げ（39歳～） ②任継者、配偶者でない被扶養者へ拡大 ③レディース巡回検診の継続実施	①受診率の更なる拡大	2
特定保健指導事業	4	特定保健指導実施	被扶養者を対象とし、特定保健指導対象者の抽出、指導案内の送付、保健指導の実施	被扶養者	全て	男女	39 ~ 74	基準該当者	2,620	①時期：6月～ ②保健指導対象者：56人 ③指導受診者：未終了	-	①健康への認識が薄い（指導を受ける時間がない、面倒、自覚症状ない等）	1
保健指導宣伝	5	ホームページ管理	健康保険制度、保健事業等の情報の更新	被保険者被扶養者	全て	男女	- ~ -	全員	2,000	①時期：適宜	-	-	-
	8	健康者の慶祝	無受診の被保険者・世帯の表彰	被保険者被扶養者	全て	男女	- ~ -	-	1,500	①時期：6月 ②慶祝対象：442人/7568人（5.9%）（前年418人）	①継続した取組みが周知されてきた。	特になし	-

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	振り返り			注2) 評価
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
	4	前期高齢者健康指導	前期高齢者に対する電話による健康指導	被保険者	全て	男女	64～74	基準該当者	3,000	①時期：7月～ ②内容：加入者のうち前期高齢者、予備軍（64歳）に対し、電話による健康指導 ③対象者/電話指導成立者：503人/190人 ④実施率：37.7%	①継続した取組みが周知されてきた。	①指導受診者の更なる拡大	1
疾病予防	3	各種検診費用補助	人間ドック、PET/CT、脳ドック、大腸ガンの検診に対する費用補助	被保険者被扶養者	全て	男女	30～-	基準該当者	21,250	①時期：年間 ②受診者：706人（前年670人）	-	①受診者の更なる拡大 ②該当年齢者（40、45、50歳等）の受診誘導	1
	-	婦人科検診（子宮がん、乳がん）費用補助	子宮がん、乳がん検診に対する費用補助	被保険者被扶養者	全て	女性	30～-	基準該当者	6,000	①時期：年間 ②受診者：612人（前年576人）	①特定健診と同時受診案内	①受診者の更なる拡大	1
	3	インフルエンザ予防接種	インフルエンザ予防接種に対する費用補助	被保険者被扶養者	全て	男女	-～-	全員	9,000	①時期：10～12月（～1月） ②接種者：4063人（前年4344人）	①接種期間の延長	①事業所毎の接種日設定	1
	3	家庭薬等配付	風邪予防対策のための家庭薬配付	被保険者	全て	男女	-～-	全員	14,400	①時期：10～11月 ②配付者：7375人/7523人（98.0%）	①各事業所でのとりまとめ ②アンケートによる改善	-	4
体育奨励	8	健康づくり実施支援	ウォーキング、体重計測を実施し、参加者・目標達成者に記念品を贈呈	被保険者	全て	男女	-～-	全員	1,840	①時期：9～11月 ②ウォーキング：参加者407人（率5.4%）達成者276人 ③体重計測：参加者378人（率5.0%）達成者262人	①達成賞だけでなく参加賞の設定	①参加者の拡大	1

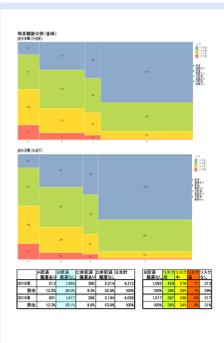
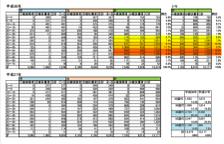
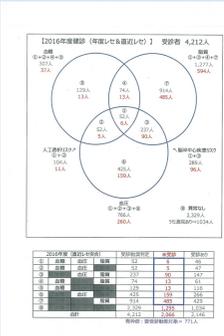
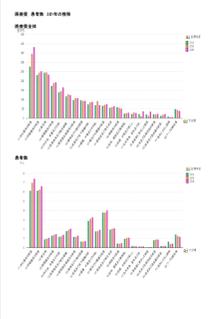
注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 訪問指導 8. その他

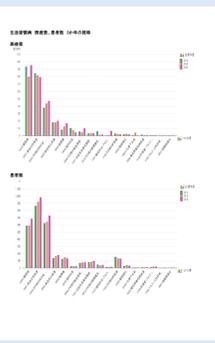
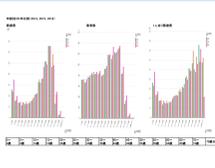
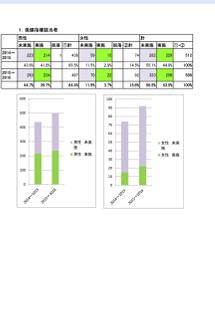
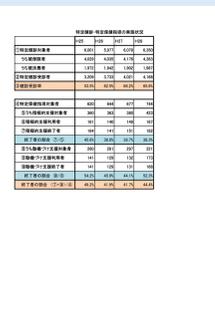
注2) 1. 39%以下 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								
健康診断事後措置	要精密検査、要治療者の検査および治療結果の把握、生活習慣指導	被保険者	男女	18 ～ 74	①実施期間：5～3月（健康診断後） ②方法：面談（メール、電話含）もしくは紹介状発行 ③対応件数：約1200件	①面談の計画的設定	①出向者、本部間異動者、遠隔地勤務者のフォロー ②重篤者の管理方法	無
ストレスチェック	職員のストレス状況の把握	被保険者	男女	18 ～ 74	①実施期間：9/19～27 ②対象人数：約1800人 ③方法：WEBシステムにて受検 ④受検率：86%	①部長、次長クラスへのフィードバック ②高ストレス者への事後フォロー ③職場分析結果に基づく職場改善	①フィードバックの早期化 ②出向者、本部間異動者の受検率向上	無
インフルエンザ集団予防接種	インフルエンザの蔓延予防	被保険者	男女	18 ～ 74	①実施時期：11～1月 ②接種人数：480人 ③方法：近隣医療機関の斡旋、ワクチン確保	①個人の都合に合わせた接種が可能 ②補助申請方法の簡素化	①ワクチンの早期確保	無

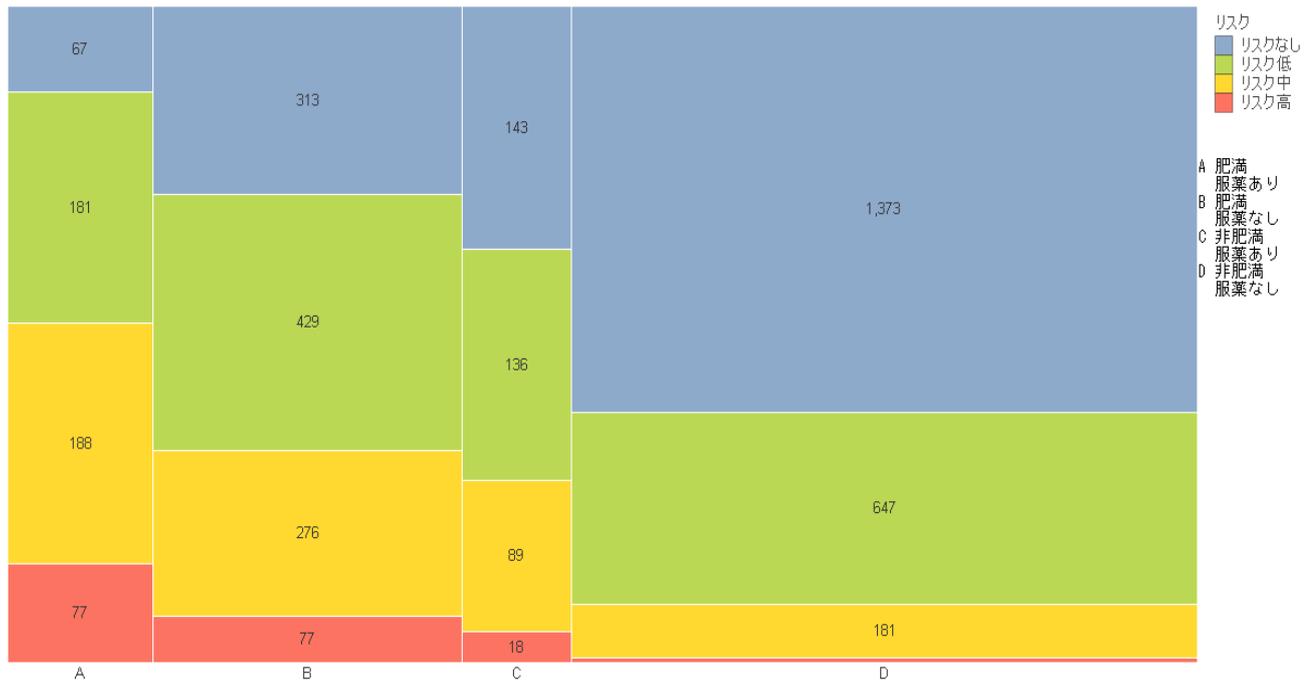
# STEP 1-3 基本分析

## 登録済みファイル一覧

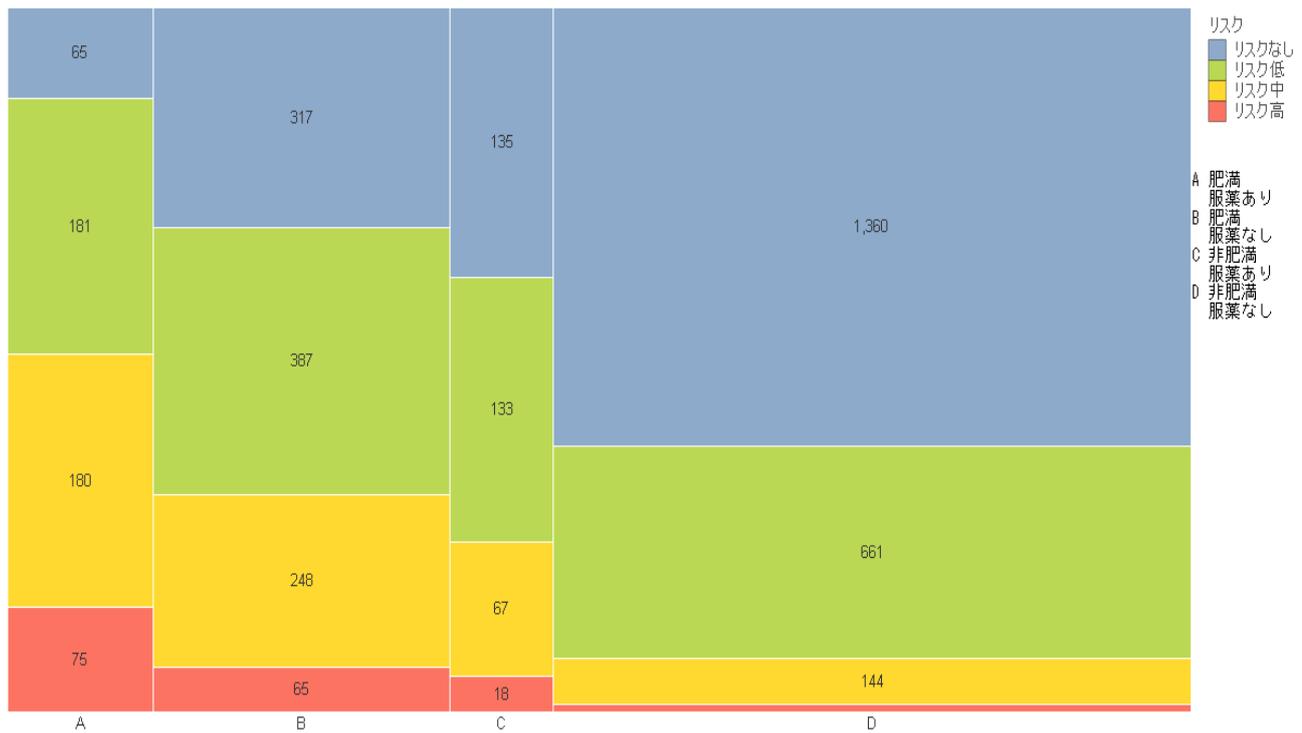
記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア		特定健診結果	特定健診分析	<p>①特定健診分析者は4212人（男2452人 女1760人）であり、前年から男女とも増加</p> <p>②男女とも肥満の割合が増加</p> <p>③肥満・服薬なし、非肥満・服薬ありが増加し、肥満・服薬なし区分で男640人（リスク低343人、中228人、高69人） 女141人（リスク低86人、中48人、高7人）にリスクがある。</p>
イ		加入者構成の分析	加入者構成の分析	<p>①加入者：被保険者約7600人、被扶養者約5900人 計13500人であり、第1期からは被保険者が増加</p> <p>②男女比：被保険者（男7 女3） 被扶養者（男3 女7） 加入者全体約13500人（男7300人（54%） 女6200人（46%））</p> <p>③年齢構成：20歳代14.3%、30歳代14.1%、40歳代20.3%、50歳代18.9%、60歳代8.4% 40歳代、60歳代が増加傾向</p>
ウ		健康リスク	健康リスク分析	<p>①2016年健診受診者：4212人</p> <p>②2016年健診データ・直近レセ突合結果による要受診勧奨対象者：771人</p> <p>③うち複数リスク保有の未受診者 ①血糖・血圧・脂質6人、②血糖・血圧5人、③血圧・脂質90人 ④血糖・脂質13人</p>
エ		医療費・患者数分析	医療費・患者数分析	<p>①医療費は増加傾向にあり、消化器系、呼吸器系、新生物、循環器系の順に高い。</p> <p>②患者数は増加傾向にあり、消化器系、呼吸器系、眼、皮膚の疾患の順に多い。</p>

才		生活習慣病 医療費・患者数分析	医療費・患者数分析	<p>①生活習慣病の医療費は増加傾向にあり、糖尿病、高血圧性、その他の内分泌の順に高い。</p> <p>②患者数も増加傾向にあり、高血圧性、その他の内分泌、糖尿病の順に多い。</p>
力		年齢別 医療費・患者数・1人当たり医療費分析	医療費・患者数分析	<p>医療費、患者数は増加傾向にある。</p> <p>2016年を見ると、①医療費は、55～59歳、50～54歳、60～64歳、45～49歳区分の順に高い。</p> <p>②患者数は、50歳代、40歳代が多く、次いで30歳代、60歳代の順となっている。</p> <p>③1人あたり医療費は、70～74歳区分が約35万円と最も高く、65～69歳（約28万円）、60～64歳（約25万円）となっている。</p>
キ		保健指導該当者	特定保健指導分析	<p>①保健指導該当者は増加傾向にあるが、実施者は5割に満たない。</p> <p>②男性の実施者は5割弱、女性の実施者は2割強。</p>
ク		特定健診実施率	特定健診分析	<p>①健診受診率は65%にとどまっている。</p> <p>②特定保健指導の終了割合は5割に満たない。</p>

特定健診分析(全体)  
2016年(H28)



2015年(H27)



	A肥満 服薬あり	B肥満 服薬なし	C非肥満 服薬あり	D非肥満 服薬なし	E合計
2016年	513	1,095	390	2,214	4,212
割合	12.2%	26.0%	9.3%	52.6%	100%
2015年	501	1,017	356	2,184	4,058
割合	12.3%	25.1%	8.8%	53.8%	100%

B肥満 服薬なし	リスク 低	リスク 中	リスク 高	リスク なし
1,095	429	276	77	313
100%	39%	25%	7%	29%
1,017	387	248	65	317
100%	38%	24%	6%	31%



平成30年

	男			女			計		
	①被保険者	②被扶養者	③計 ①+②	④被保険者	⑤被扶養者	⑥計 ④+⑤	A被保険者	B被扶養者	C計
0～4	0	396	396	0	357	357	0	753	753
5～9	0	371	371	0	348	348	0	719	719
10～14	0	401	401	0	375	375	0	776	776
15～19	30	461	491	18	432	450	48	893	941
20～24	316	221	537	230	188	418	546	409	955
25～29	613	17	630	253	95	348	866	112	978
30～34	554	2	556	160	183	343	714	185	899
35～39	545	2	547	183	271	454	728	273	1,001
40～45	618	1	619	253	350	603	871	351	1,222
46～49	725	0	725	361	426	787	1,086	426	1,512
50～54	583	2	585	309	358	667	892	360	1,252
55～59	676	1	677	247	371	618	923	372	1,295
60～64	553	3	556	129	211	340	682	214	896
65～69	140	1	141	31	61	92	171	62	233
70～74	13	3	16	6	20	26	19	23	42
計	5,366	1,882	7,248	2,180	4,046	6,226	7,546	5,928	13,474

27年

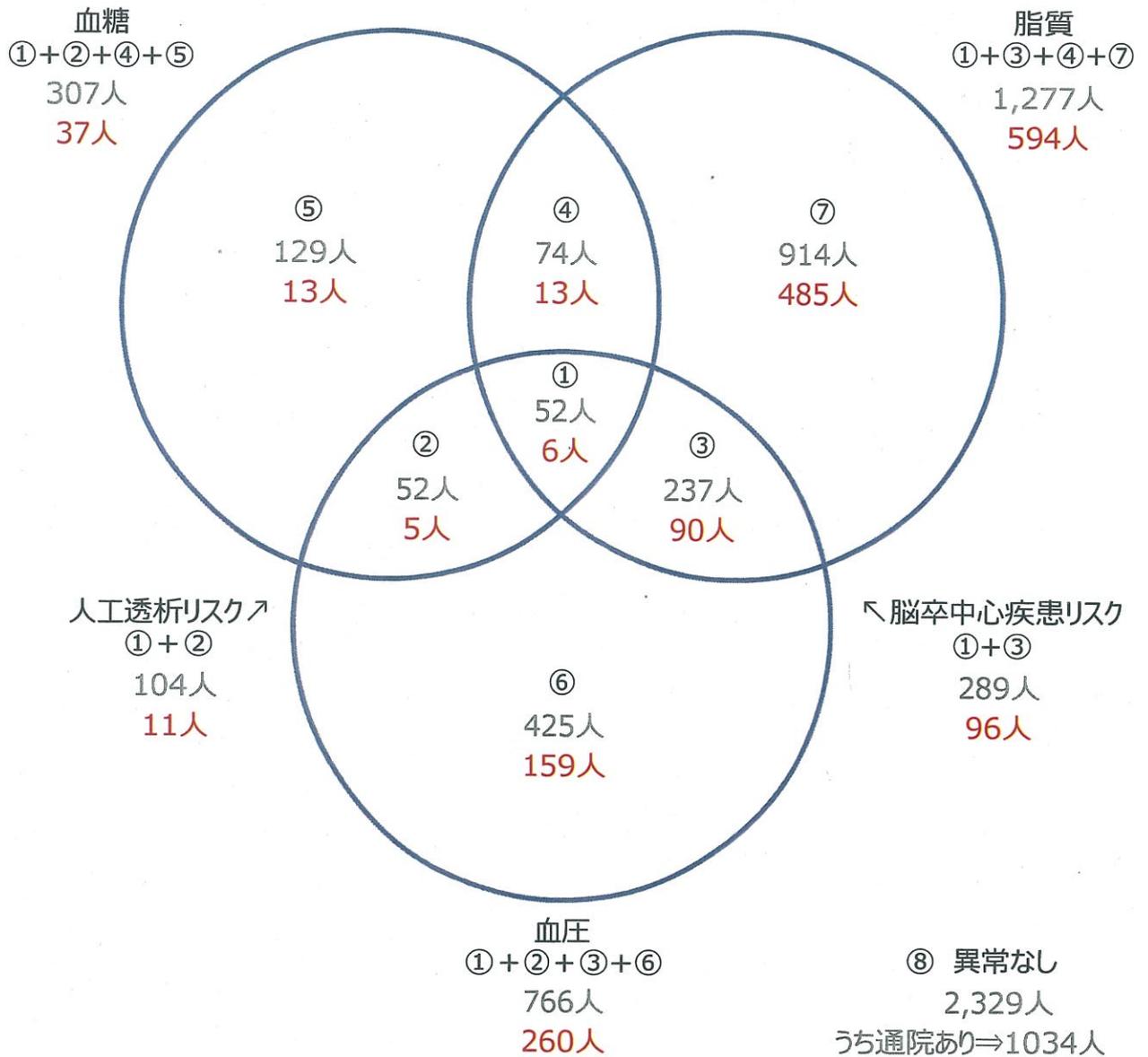
割合	計			割合
	A被保険者	B被扶養者	C計	
5.6%	0	726	726	5.5%
5.3%	0	668	668	5.1%
5.8%	0	808	808	6.1%
7.0%	32	894	926	7.0%
7.1%	503	441	944	7.2%
7.3%	798	130	928	7.0%
6.7%	666	208	874	6.6%
7.4%	737	303	1,040	7.9%
9.1%	940	423	1,363	10.3%
11.2%	835	384	1,219	9.3%
9.3%	924	414	1,338	10.2%
9.6%	949	380	1,329	10.1%
6.6%	600	174	774	5.9%
1.7%	168	43	211	1.6%
0.3%	11	18	29	0.2%
100.0%	7,163	6,014	13,177	100%

平成27年

	男			女			計		
	①被保険者	②被扶養者	③計 ①+②	④被保険者	⑤被扶養者	⑥計 ④+⑤	A被保険者	B被扶養者	C計
0～4	0	377	377	0	349	349	0	726	726
5～9	0	348	348	0	320	320	0	668	668
10～14	0	417	417	0	391	391	0	808	808
15～19	16	436	452	16	458	474	32	894	926
20～24	321	244	565	182	197	379	503	441	944
25～29	590	20	610	208	110	318	798	130	928
30～34	500	4	504	166	204	370	666	208	874
35～39	540	1	541	197	302	499	737	303	1,040
40～45	653	1	654	287	422	709	940	423	1,363
46～49	533	1	534	302	383	685	835	384	1,219
50～54	646	2	648	278	412	690	924	414	1,338
55～59	695	4	699	254	376	630	949	380	1,329
60～64	445	5	450	155	169	324	600	174	774
65～69	112	2	114	56	41	97	168	43	211
70～74	9	2	11	2	16	18	11	18	29
計	5,060	1,864	6,924	2,103	4,150	6,253	7,163	6,014	13,177

	平成30年	平成27年
20歳代	1,933 14.3%	1,872 14.2%
30歳代	1,900 14.1%	1,914 14.5%
40歳代	2,734 20.3%	2,582 19.6%
50歳代	2,547 18.9%	2,667 20.2%
60歳代	1,129 8.4%	985 7.5%
計	13,474 100%	13,177 100%

【2016年度健診（年度レセ&直近レセ）】 受診者 4,212人

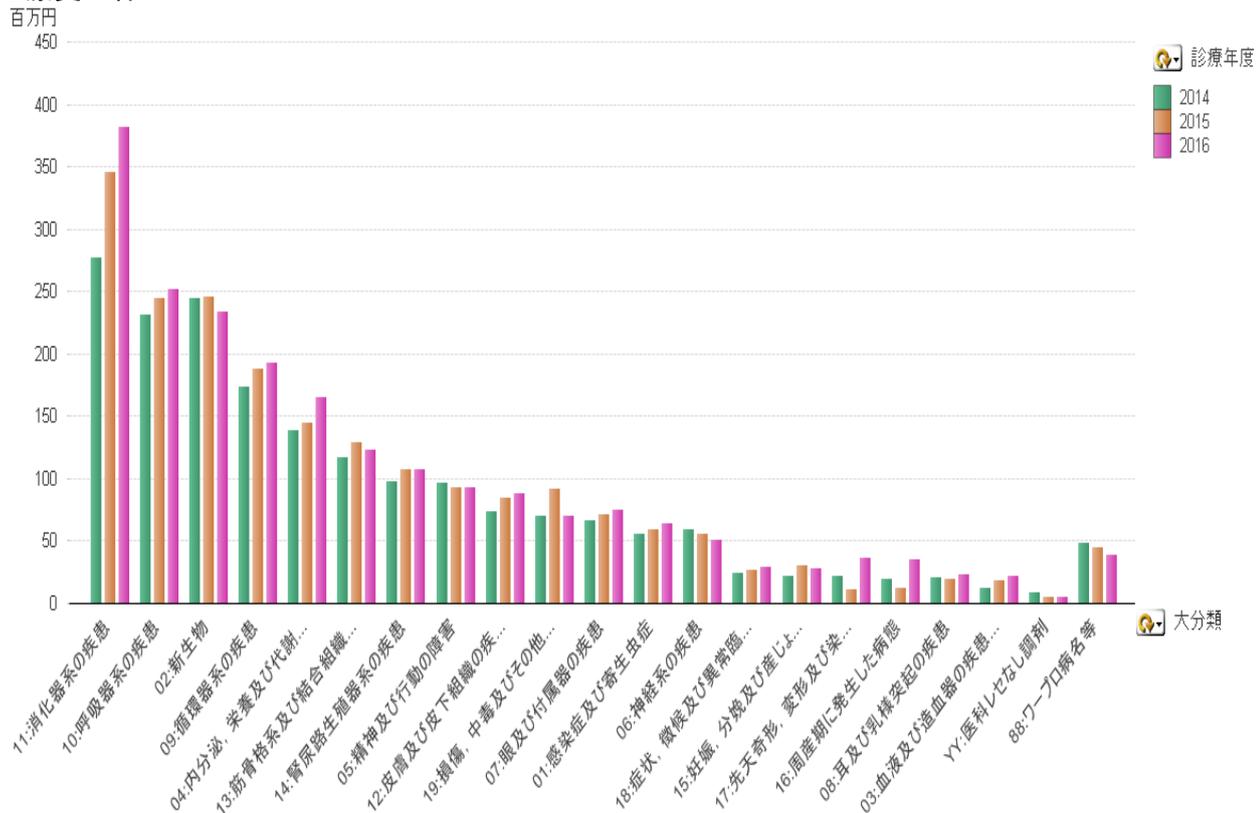


2016年度（直近レセ突合）				受診勧奨判定	未受診	受診あり
①	血糖	血压	脂質	52	6	46
②	血糖	血压	脂質	52	5	47
③	血糖	血压	脂質	237	90	147
④	血糖	血压	脂質	74	13	61
⑤	血糖	血压	脂質	129	13	116
⑥	血糖	血压	脂質	425	159	266
⑦	血糖	血压	脂質	914	485	429
⑧	血糖	血压	脂質	2,329	1,295	1,034
合計				4,212	2,066	2,146

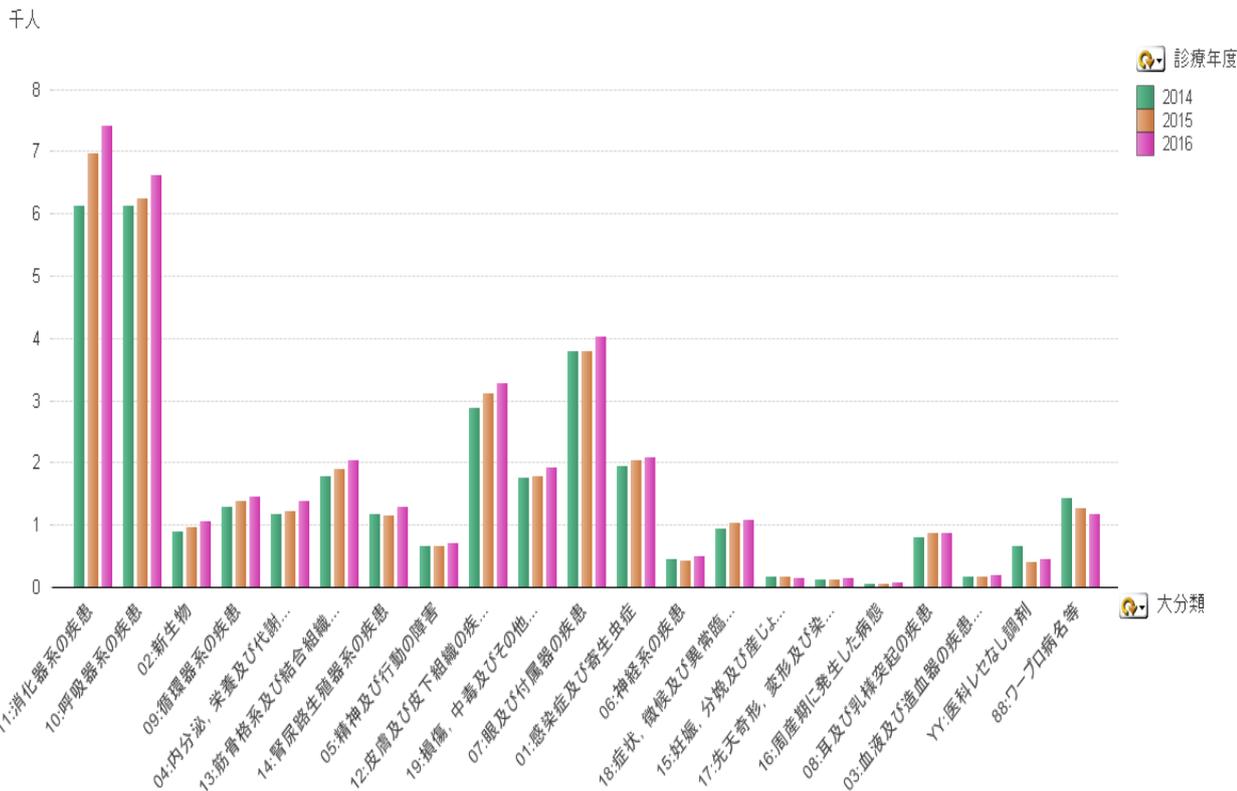
青杵部：要受診勧奨対象 = 771人

# 医療費 患者数 3か年の推移

## 医療費全体



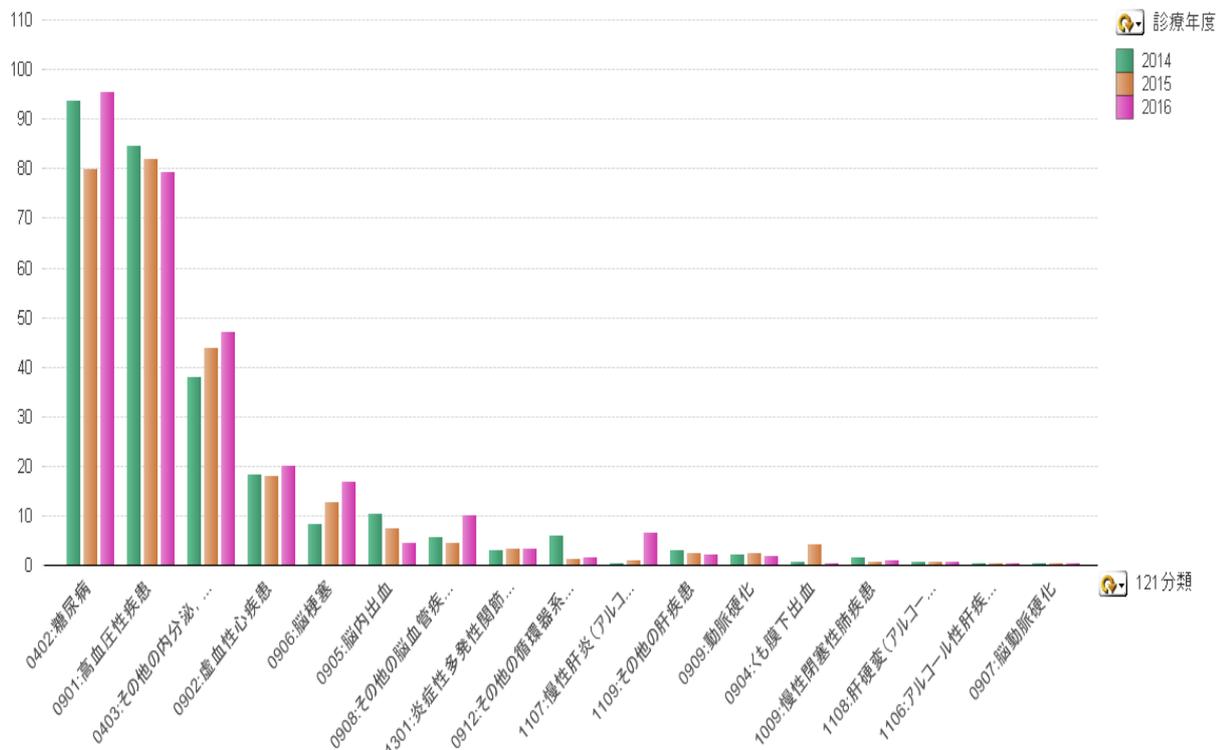
## 患者数



# 生活習慣病 医療費、患者数 3か年の推移

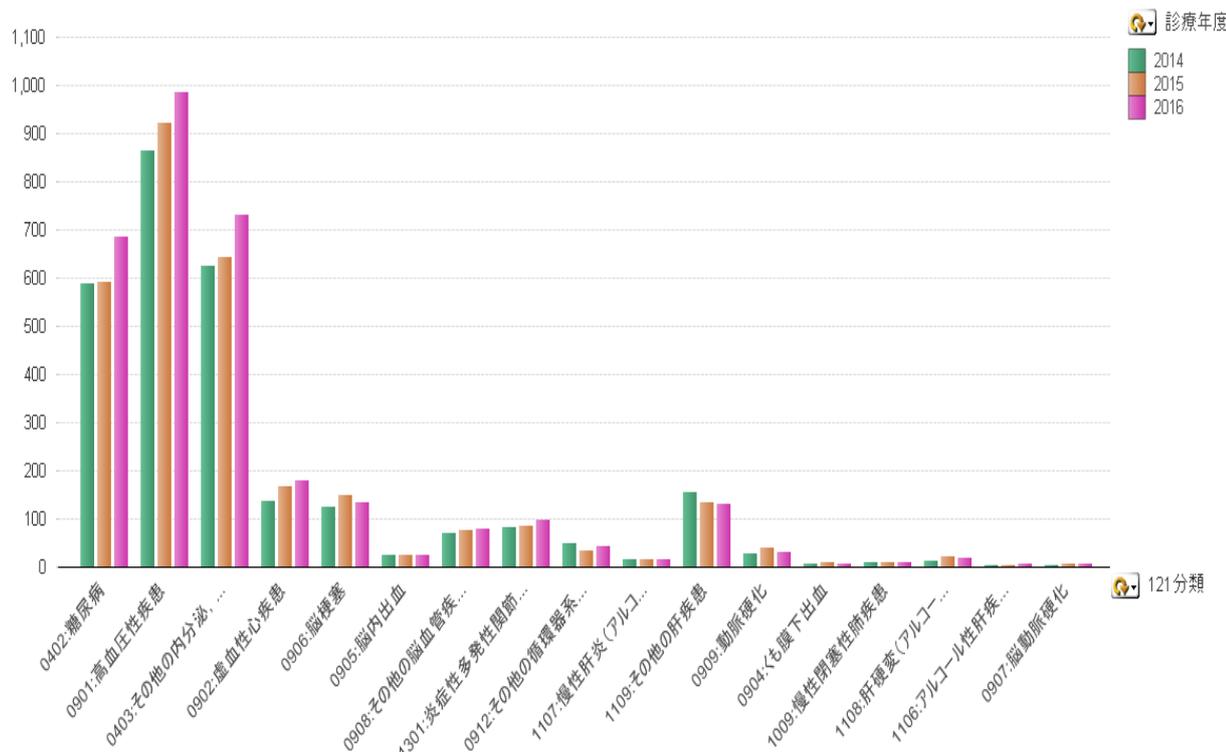
## 医療費

百万円



## 患者数

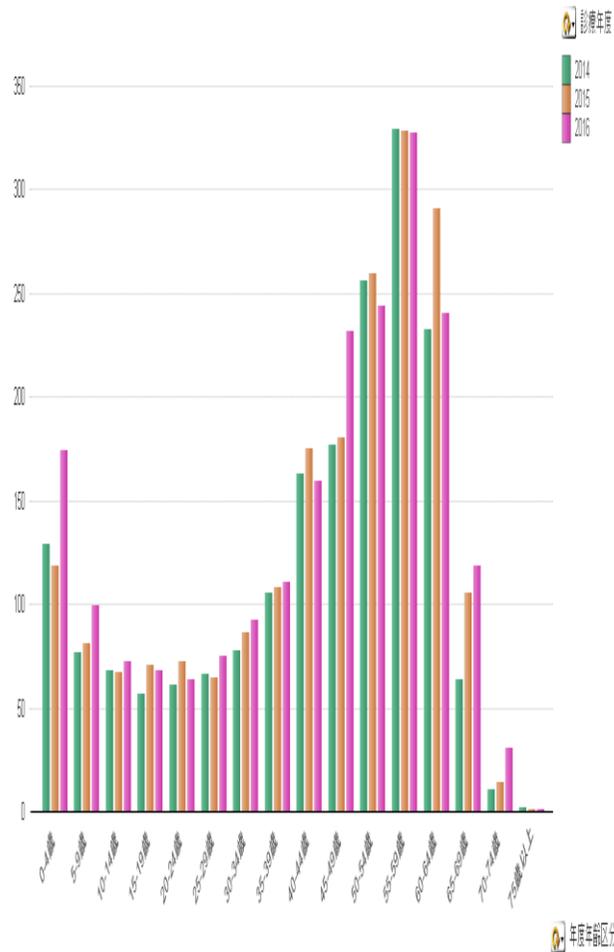
人



# 年齢別3か年比較(2014、2015、2016)

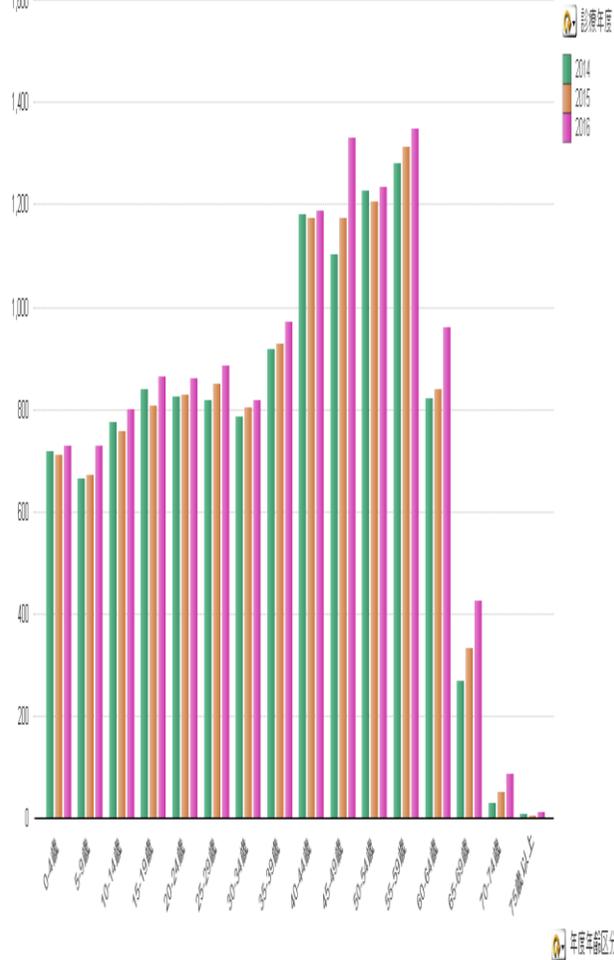
## 医療費

百万円



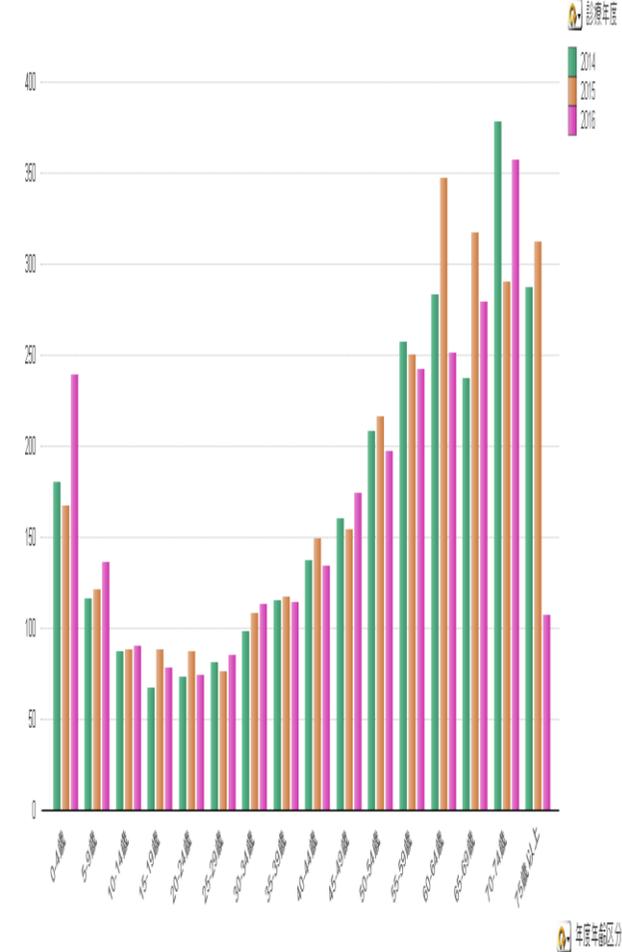
## 患者数

人



## 1人当り医療費

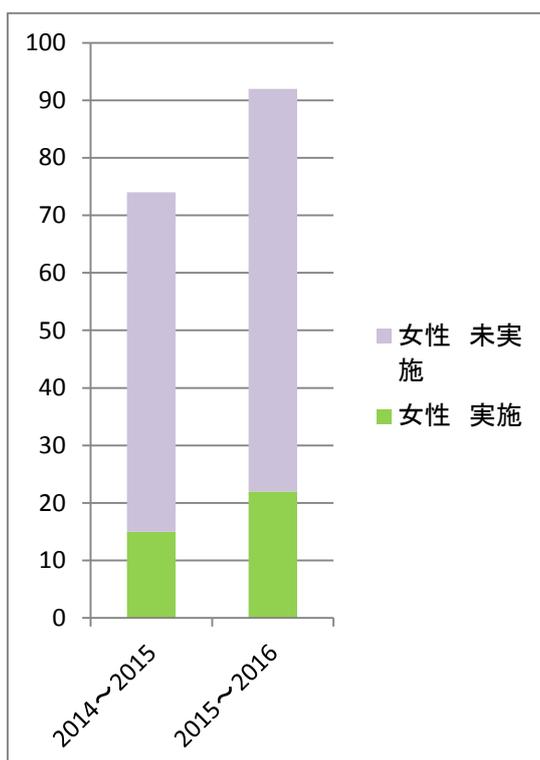
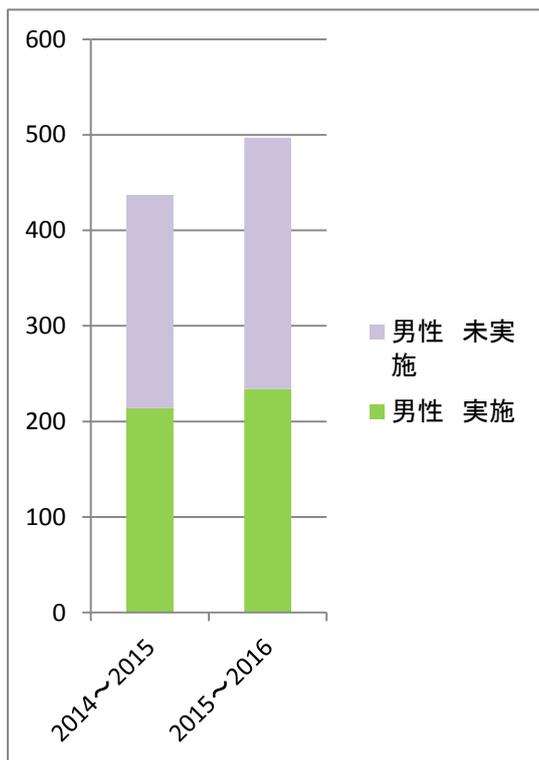
千円



0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75歳以上
------	------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------

### 1. 保健指導該当者

	男性				女性				計		
	未実施	実施	脱落	①計	未実施	実施	脱落	②計	未実施	実施	①+②
2014~2015	223	214	1	438	59	15		74	282	229	512
	43.6%	41.8%		85.5%	11.5%	2.9%		14.5%	55.1%	44.8%	100%
2015~2016	263	234		497	70	22		92	333	256	589
	44.7%	39.7%		84.4%	11.9%	3.7%		15.6%	56.5%	43.5%	100%



特定健診・特定保健指導の実施状況

	H25	H26	H27	H28
①特定健診対象者	6,001	5,977	6,078	6,350
うち被保険者	4,029	4,035	4,176	4,363
うち被扶養者	1,972	1,942	1,902	1,987
②特定健診受診者	3,209	3,733	4,021	4,168
③健診受診率	53.5%	62.5%	66.2%	65.6%
④特定保健指導対象者	620	644	677	744
⑤うち積極的支援対象者	360	363	380	423
⑥積極的支援利用者	161	140	149	167
⑦積極的支援終了者	164	141	151	162
終了者の割合 ⑦/⑤	45.6%	38.8%	39.7%	38.3%
⑧うち動機づけ支援対象者	260	281	297	321
⑨動機づけ支援利用者	141	129	132	173
⑩動機づけ支援終了者	141	129	131	168
終了者の割合 ⑩/⑧	54.2%	45.9%	44.1%	52.3%
終了者の割合 (⑦+⑩)/④	49.2%	41.9%	41.7%	44.4%

## STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき 課題
1	ア, ク	①特定健診受診率（被保険者、被扶養者）は65%にとどまり、健保全体（74%）より低位。 ②被保：77.7% 被扶：39.2%であり、被扶養者は4割に満たない。	➔	①健診未受診者に対する受診促進を実施する。 ②事業主と連携・協力し、被扶養者の受診促進策を検討する。	✓
2	ア, ウ	①健診受診者（約4200人）のうち、肥満は1600人（約4割）で、男女とも増加傾向にある。男52.4%、女18.3% ②肥満・服薬なしが1100人弱（26%）、有リスク者は約7割おり、うち複数リスク者は約3割に及ぶ。	➔	①高リスク者に対し、医療機関への受診勧奨を実施する。 ②事業主と連携・協力し、未受診者を減らす。	✓
3	エ	①「新生物」の患者数は1000人程度で、医療費総額は一定割合（250百万円）を占め、3番目に大きい。	➔	①ドック等検診者を拡大し、早期発見、早期治療を促進する。 ②ドック検診について受診しやすい環境を整備する。	✓
4	キ, ク	①保健指導対象者は増加傾向にあるが、実施者は5割に満たない。	➔	①実施率向上むけて、事業主との連携含め、受診促進策を検討・実施する。	

## 基本情報

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	全事業所のうち母体事業所の加入者は約3割を占め、拠点は全国に点在する。1000人以上の加入者がいる事業所は3事業所あり、拠点は全国に点在する。	➔	特定健診、保健指導の実施には母体事業所および加入者の多い事業所の協力・連携が不可欠である。
2	健保組合には医療専門職は不在である。	➔	事業実施にあたっては、専門の委託事業者の活用が不可欠である。

## 保健事業の実施状況

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	特定健診の実施において、被保険者は事業所対応、被扶養者は健保対応としている。被扶養者の実施率は4割弱にとどまっている。	➔	受診率向上にむけて、事業主との連携も含め、受診促進策の検討・実施が必要。
2	保健指導の該当者は増加傾向にあるものの、実施率は男女とも低位。	➔	実施率向上にむけて、事業主との連携も含め、受診促進策の検討・実施が必要。
3	中高リスク者に対する受診勧奨を実施しているが、110人程度が未受診。	➔	受診向上にむけて、事業主との連携も含め、受診促進策の検討・実施が必要。

## STEP 3 保健事業の実施計画

### 事業全体の目的

- ① 特定健診受診率を向上させる。
- ② 肥満の割合、肥満・服薬なし区分の人数、割合を減少させる。

### 事業全体の目標

- ① 特定健診受診率を2023年度までに90%程度に拡大する。
- ② 肥満の割合、肥満・服薬なし区分の人数、割合を2023年度までに現行より1割程度縮小する。

### 事業の一覧

#### 職場環境の整備

保健指導宣伝	実務担当者研修会、事業所巡回
--------	----------------

#### 加入者への意識づけ

保健指導宣伝	パンフレット発行
保健指導宣伝	医療費のお知らせ配付
保健指導宣伝	後発薬差額通知の配付、効果検証

#### 個別の事業

特定健康診査事業	被扶養者の特定健診
特定保健指導事業	被扶養者の特定保健指導
保健指導宣伝	ホームページ管理
保健指導宣伝	健康者の慶祝
保健指導宣伝	前期高齢者健康指導
保健指導宣伝	メンタルヘルスカウンセリング
疾病予防	各種検診費用補助
疾病予防	婦人科検診（子宮がん、乳がん）費用補助
疾病予防	インフルエンザ予防接種
疾病予防	家庭薬等配付
体育奨励	健康づくり支援

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連												
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画																		
													平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度											
アウトプット指標												アウトカム指標																			
職場環境の整備																															
保健指導宣伝	1,5	既存	実務担当者研修会、事業所巡回	全て	男女	18～74	被保険者	1	ケ、シ	事業内容等を事業所担当者へ説明 事業所巡回による受診拡大要請	ア	事業所との連携	700	-	-	-	-	事業主、事業所担当者との連携による職場環境の整備	①特定健診受診率（被保険者、被扶養者）は65%にとどまり、健保全体（74%）より低位。 ②被保：77.7% 被扶：39.2%であり、被扶養者は4割に満たない。 ③健診受診者（約4200人）のうち、肥満は1600人（約4割）で、男女とも増加傾向にある。男52.4%、女18.3% ④肥満・服薬なしが1100人弱（26%）、有リスク者は約7割おり、うち複数リスク者は約3割に及ぶ。 ⑤保健指導対象者は増加傾向にあるが、実施者は5割に満たない。												
													5～6月 事業所担当者に対し、当該年度の取組み等説明する。 事業所巡回し、受診拡大を要請する。	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施			継続実施											
													巡回回数(【実績値】1回 【目標値】平成30年度：1回 令和元年度：1回 令和2年度：1回 令和3年度：1回 令和4年度：1回 令和5年度：1回)17事業所を巡回												実施回数(【実績値】1回 【目標値】平成30年度：1回 令和元年度：1回 令和2年度：1回 令和3年度：1回 令和4年度：1回 令和5年度：1回)-						
加入者への意識づけ																															
保健指導宣伝	2	既存	パンフレット発行	全て	男女	18～74	被保険者	1	ス	年1回発行	ス	健保において作成	560	-	-	-	-	予算、保健事業等について周知	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）												
													①健保において作成 ②各事業所に配布 ③各事業所は被保険者に配布	同	同	同	同			同											
													発行回数(【実績値】1回 【目標値】平成30年度：1回 令和元年度：1回 令和2年度：1回 令和3年度：1回 令和4年度：1回 令和5年度：1回)-												事業内容周知が目標 (アウトカムは設定されていません)						
													2	既存	医療費のお知らせ配付	全て	男女			0～74	加入者全員	1	ス	毎月該当者に医療費、補助申請に対する支給を通知	ス	作成は外部委託 事業所経由で該当者に配付	1,320	-	-	-	-
継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施																											
配付回数(【実績値】12回 【目標値】平成30年度：12回 令和元年度：12回 令和2年度：12回 令和3年度：12回 令和4年度：12回 令和5年度：12回)-												通知実施が目標 (アウトカムは設定されていません)																			
2	既存	後発薬差額通知の配付、効果検証	全て	男女	0～74	加入者全員	1	キ	一定額以上削減可能者へ差額通知を送付	ス	外部委託業者を活用	500	-	-	-	-	後発薬の利用促進、調剤医療費の適正化	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）													
												①後発薬を利用した場合の差額を該当者に通知する。 ②後発薬への移行状況について効果検証する。	同	同	同	同			同												
通知回数(【実績値】1回 【目標値】平成30年度：1回 令和元年度：1回 令和2年度：1回 令和3年度：1回 令和4年度：1回 令和5年度：1回)-												使用割合（数量）(【実績値】 - 【目標値】平成30年度：72% 令和元年度：74% 令和2年度：76% 令和3年度：78% 令和4年度：80% 令和5年度：82%)平成27年実績：64.6% 平成28年実績：71.4%																			
個別の事業																															
特定健康診査事業	3	既存（法定）	被扶養者の特定健診	全て	男女	39～74	被扶養者、任意継続者	1	ケ	未受診者への受診促進	コ	外部委託業者の活用	18,300	-	-	-	-	受診率の向上、被扶養者の健康維持	①特定健診受診率（被保険者、被扶養者）は65%にとどまり、健保全体（74%）より低位。 ②被保：77.7% 被扶：39.2%であり、被扶養者は4割に満たない。 ③健診受診者（約4200人）のうち、肥満は1600人（約4割）で、男女とも増加傾向にある。男52.4%、女18.3% ④肥満・服薬なしが1100人弱（26%）、有リスク者は約7割おり、うち複数リスク者は約3割に及ぶ。												
													被扶養者に対する受診案内の送付。 受診申込み受付。 未受診者への再通知	同	同	同	同			同											
													事業所説明(【実績値】17箇所 【目標値】平成30年度：17箇所 令和元年度：17箇所 令和2年度：17箇所 令和3年度：17箇所 令和4年度：17箇所 令和5年度：17箇所)①事業所への説明および健診受診促進要請 ②未受診者への再通知												受診率(【実績値】44.2% 【目標値】平成30年度：45% 令和元年度：53% 令和2年度：62% 令和3年度：69% 令和4年度：77% 令和5年度：85%)-						
特定保健指導事業	4	既存（法定）	被扶養者の特定保健指導	全て	男女	39～74	被扶養者、任意継続者	1	ケ	事業主と連携した指導受診の促進	キ	外部事業者に委託	2,620	-	-	-	-	実施率の向上	①保健指導対象者は増加傾向にあるが、実施者は5割に満たない。 ②健診受診者（約4200人）のうち、肥満は1600人（約4割）で、男女とも増加傾向にある。男52.4%、女18.3% ③肥満・服薬なしが1100人弱（26%）、有リスク者は約7割おり、うち複数リスク者は約3割に及ぶ。												
													①健診データの階層化 ②要支援者の抽出、指導案内送付 ③保健指導の実施	同	同	同	同			同											

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連		
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画								
													平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	
アウトプット指標												アウトカム指標									
事業所説明(【実績値】17箇所 【目標値】平成30年度:17箇所 令和元年度:17箇所 令和2年度:17箇所 令和3年度:17箇所 令和4年度:17箇所 令和5年度:17箇所)①事業所への説明および保健指導受診促進要請												受診率(【実績値】 - 【目標値】平成30年度:5% 令和元年度:7% 令和2年度:9% 令和3年度:11% 令和4年度:13% 令和5年度:15%)-									
保健指導宣伝	2,5	既存	ホームページ管理	全て	男女	0~74	加入者全員	1	ス	各種広報、健保手続き周知	ス	外部事業者に保守を委託	掲載内容の更新 個人ポータル導入の検討	2,000	-	-	-	-	-	健保組合からの情報発信 加入者の健保情報入手	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	閲覧回数(【実績値】28千件 【目標値】平成30年度:29千件 令和元年度:30千件 令和2年度:30千件 令和3年度:30千件 令和4年度:30千件 令和5年度:30千件)-												個人ポータルの導入(【実績値】 - 【目標値】平成30年度:0回 令和元年度:0回 令和2年度:1回 令和3年度:0回 令和4年度:0回 令和5年度:0回)32年目途に導入								
	2	既存	健康者の慶祝	全て	男女	0~74	加入者全員	1	ア	年間を通して無受診の被保険者・世帯を表彰	ス	-	年間を通して医療機関への無受診者を表彰	1,500	-	-	-	-	-	健康管理強化による無受診者の増加	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	広報回数(【実績値】1回 【目標値】平成30年度:2回 令和元年度:2回 令和2年度:2回 令和3年度:2回 令和4年度:2回 令和5年度:2回)-												対象者数(【実績値】442人 【目標値】平成30年度:450人 令和元年度:460人 令和2年度:470人 令和3年度:480人 令和4年度:490人 令和5年度:500人)-								
	2,4,5	既存	前期高齢者健康指導	全て	男女	64~74	基準該当者	1	ク	前期高齢者(64歳含む)に案内送付し、希望者に2回健康指導	ス	外部事業者に委託	前期高齢者(64歳含む)のうち参加者に対し健康指導を実施	3,000	-	-	-	-	-	前期高齢者にかかる医療費、納付金の適正化	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
参加者(【実績値】331人 【目標値】平成30年度:350人 令和元年度:360人 令和2年度:370人 令和3年度:380人 令和4年度:390人 令和5年度:400人)-												前期高齢者給付費(【実績値】99百万円 【目標値】平成30年度:97百万円 令和元年度:95百万円 令和2年度:93百万円 令和3年度:91百万円 令和4年度:80百万円 令和5年度:80百万円)-									
3	既存	メンタルヘルスカウンセリング	全て	男女	18~74	加入者全員	1	ケ	-	ア	外部事業者に委託	30年度から加入者を対象に、電話・面接によるカウンセリングを実施	700	-	-	-	-	-	加入者の心身の健康保持	該当なし	
広報回数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度:1回 令和元年度:1回 令和2年度:1回 令和3年度:1回 令和4年度:1回 令和5年度:1回)-												相談件数(【実績値】 - 【目標値】平成30年度:30件 令和元年度:30件 令和2年度:30件 令和3年度:30件 令和4年度:30件 令和5年度:30件)-									
疾病予防	3	既存	各種検診費用補助	全て	男女	18~74	基準該当者	1	ウ	受診者へ費用補助	ス	申請に基づき健保実施	①対象者:被保険者、30歳以上被扶養配偶者 ②検診費用を補助する。 ③人間ドック、PET/CT、脳ドック、大腸がん、(新規)胃ドック、(新規)肺ドック	32,050	-	-	-	-	-	病気の早期発見・早期治療	①「新生物」の患者数は1000人程度で、医療費総額は一定割合(250百万円)を占め、3番目に大きい。
	広報回数(【実績値】1回 【目標値】平成30年度:2回 令和元年度:2回 令和2年度:2回 令和3年度:2回 令和4年度:2回 令和5年度:2回)-												補助人数(【実績値】704人 【目標値】平成30年度:730人 令和元年度:760人 令和2年度:790人 令和3年度:820人 令和4年度:850人 令和5年度:880人)-								
	3	既存	婦人科検診(子宮がん、乳がん)費用補助	全て	女性	18~74	基準該当者	1	ウ	受診者へ費用補助	ア	申請に基づき健保実施	①対象者:被保険者、被扶養の配偶者 ②検診費用を補助する。 ③子宮がん、乳がん	6,000	-	-	-	-	-	病気の早期発見・早期治療	①「新生物」の患者数は1000人程度で、医療費総額は一定割合(250百万円)を占め、3番目に大きい。
	広報回数(【実績値】1回 【目標値】平成30年度:2回 令和元年度:2回 令和2年度:2回 令和3年度:2回 令和4年度:2回 令和5年度:2回)-												補助人数(【実績値】610人 【目標値】平成30年度:630人 令和元年度:650人 令和2年度:670人 令和3年度:690人 令和4年度:710人 令和5年度:730人)-								
	3	既存	インフルエンザ予防接種	全て	男女	0~74	加入者全員	1	ス	予防接種者へ補助実施	ス	申請に基づき健保実施	継続実施	13,500	-	-	-	-	-	インフルエンザの重症化予防	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
広報回数(【実績値】1回 【目標値】平成30年度:2回 令和元年度:2回 令和2年度:2回 令和3年度:2回 令和4年度:2回 令和5年度:2回)-												補助件数(【実績値】4,063人 【目標値】平成30年度:4,200人 令和元年度:4,300人 令和2年度:4,300人 令和3年度:4,300人 令和4年度:4,300人 令和5年度:4,300人)-									
8	既存	家庭薬等配付	全て	男女	18~74	被保険者	1	ス	①風邪予防対策として、家庭薬を配付する。 ②被保険者のうち配付希望者	ス	①事業所経由で被保険者に配付	継続実施	13,500	-	-	-	-	-	医療費の適正化	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
配付率(【実績値】98% 【目標値】平成30年度:99% 令和元年度:99% 令和2年度:99% 令和3年度:99% 令和4年度:99% 令和5年度:99%)-												利用促進 (アウトカムは設定されていません)									
体育奨励	5	既存	健康づくり支援	全て	男女	18~74	被保険者	1	ア	①ウォーキング、体重計測について、申込みした被保険者 ②期間、目標値を設定し、達成者にインセンティブ贈呈	ス	-	継続実施	2,200	-	-	-	-	-	保健指導対象者の抑制	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	参加率(【実績値】5.4% 【目標値】平成30年度:6% 令和元年度:7% 令和2年度:8% 令和3年度:9% 令和4年度:10% 令和5年度:11%)-												保健指導対象者(【実績値】753人 【目標値】平成30年度:740人 令和元年度:730人 令和2年度:720人 令和3年度:710人 令和4年度:700人 令和5年度:690人)-								

予 算 科 目	注1) 事業 分類	新 規 既 存	事業名	対象者				注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連
				対象 事業所	性別	年 齢	対象者						実施計画						
													平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
アウトプット指標												アウトカム指標							

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用(情報作成又は情報提供でのICT活用など) オ. 専門職による対面での健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施  
キ. 定量的な効果検証の実施 ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 シ. 事業主と健康課題を共有 ス. その他

注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 専門職との連携体制の構築(産業医・産業保健師を除く) エ. 他の保険者との共同事業 オ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 カ. 自治体との連携体制の構築 キ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 ク. 保険者協議会との連携体制の構築  
ケ. その他の団体との連携体制の構築 コ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) サ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) シ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) ス. その他